よくわかる!!

地域医療連携

～かかりつけ医と病院の連携について～

地域医療連携って？

地域医療連携とは、地域の医療機関が施設の規模・役割に応じ、それぞれの機能を十分に発揮できるよう連携を図り、地域の皆様に必要な医療が継続して提供されることをいいます。急性期の病院、リハビリ等の回復期の病院、長期にわたり療養が必要な慢性期の病院、身近に相談できるかかりつけ医など機能の異なる医療機関同士が連携することで、効率よく医療を提供できます。

日常の健康管理は地域のかかりつけ医が担い、豊富な知識・経験により病気の早期発見・早期治療につなげ、必要に応じて適切な病院や専門医を紹介します。病院での治療が終われば、また地域のかかりつけ医で日常の管理を行います。

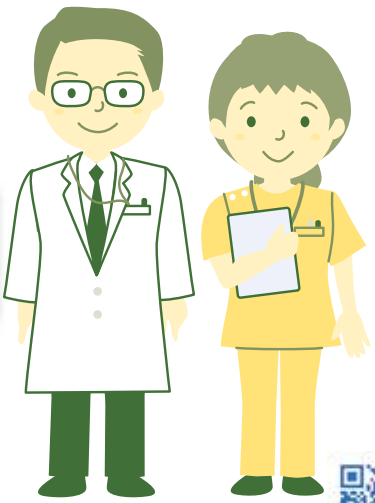
地域医療連携の仕組みを理解し、かかりつけ医を持ち、上手に医療を受けましょう。

病気かな？不安だな…と思った時に
すぐに相談できる

かかりつけ医

を決めておくことが

安心への第一歩です！



安城市公式ウェブサイトに「市内医療機関一覧」を掲載しています。

《地域医療連携の仕組み》

救急医療に対応するためには、地域医療連携の仕組みを理解し、病状に合わせて医療機関を受診しましょう

市　民

●病気になったら受診
●定期的な健康管理

●休日や夜間の救急時の場合

●緊急を要する場合

救急

かかりつけ医

日頃から患者さんの健康管理をしてくれる最も身近な医師

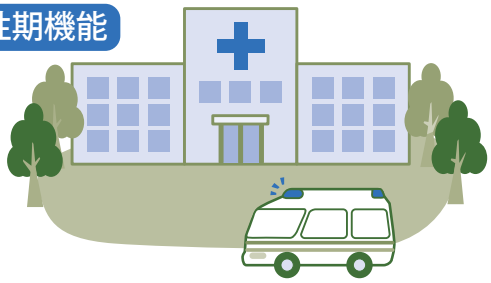
休日夜間急病診療所
（内科・小児科）

紹介状※

●詳しい検査や専門医の診察が必要
●検査結果や病状の安定・改善（退院）
紹介状※

病　院

急性期機能



重症・救急治療や高度な専門治療を行う病院

連携

回復期機能

家庭復帰を目的に患者さんのリハビリを専門に行う病院

連携

連携

慢性期機能

病状が落ち着いた患者さんの継続医療や介護を行う病院

※特化した機能や複合した機能をもつ病院があります。

入院時には、検査や投薬等の治療に関する入院診療計画書が示され、説明と同意のもと適切な医療が提供されます。退院時には、今後も継続した治療が受けられるように相談できます。

※紹介状（診療情報提供書）

かかりつけ医が診察して、重症又は高度な検査等が必要と判断した場合は、紹介状が出されます。紹介状を持参することにより、直接病院へ受診すると徴収される費用（八千代病院 7,700 円、安城更生病院 11,000円）がかからなくなります。

チラシの問い合わせ先▷安城市保健センター　☎0566-76-1133